

① 件名	北上地区多目的広場の整備について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）	<p>【背景】 北上地区にっこり拠点施設整備事業では、北上総合支所・公民館等の複合施設、こども園や北上小学校等、行政、福祉、健康、教育、防災等の各ゾーンを集約した新たな拠点づくりを目指しているところである。また、北上地域まちづくり委員会から、公園・緑地ゾーンとして市民等の憩いの場となる公園の整備について提案を受け、拠点施設整備用地に隣接する丸山地区に整備することとしている。</p> <p>【目的】 スポーツゾーン、健康増進ゾーン、遊具ゾーンに区分し、幼児から高齢者まで幅広い年代で利用できる多目的広場を整備し、地域住民や来訪者等に憩いの場、活動の場を提供するもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性	<p>【根拠法令】 なし [総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無]</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）	<p>平成24年8月～ 北上地域まちづくり委員会において拠点地区の整備について協議 平成25年9月 震災復興推進本部会議において、北上地域まちづくり基本構想を決定 平成27年3月 北上地域まちづくり委員会から、北上地区多目的広場の整備について市に提案 平成28年8月 北上地区多目的広場の整備に関する関係部・課協議 平成30年8月～ 北上地域まちづくり委員会において施設概要を検討</p>
⑤ 主な内容	<p>1 施設名称 北上地区多目的広場</p> <p>2 施設概要 面積：約23,720㎡ 施設内容：東屋1棟、トイレ1か所、遊具6基、健康遊具5基、園路(延長885m、幅3m) 駐車場(1,200㎡)</p> <p>3 管理方法 業務委託による施設管理とする。</p>
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）	<p>【影響・効果】 地域住民や来訪者等の憩いの場、活動の場が確保され、地域の活性化とともに市民の健康と福祉の増進が図られる。</p> <p>【財源措置】 概算事業費 180,000千円（復興交付金を活用） 概算管理費 2,500千円/年 内訳：光熱水費、業務委託料、下水道使用料等</p>

⑦ 他の自治体の政策との比較検討	
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日	
平成31年4月～5月	現況測量
6月	基本設計
9月	実施設計
平成32年3月	工事着工
平成33年3月	工事完了
⑨ その他	